あるしんアプリ利用規約

あるしんアプリ利用規約(以下、「本規約」といいます。)は、「あるしんアプリ」をご利用いただく場合の取り扱いを明記したものです。

第1条【サービス内容等】

1. サービス内容

「あるしんアプリ」(以下「本アプリ」といいます。)は、アルプス中央信用金庫(以下「当金庫」といいます。)のスマートフォン専用アプリで、当金庫所定の口座情報等の閲覧等ができるサービス、位置情報等を利用した情報発信サービス等をご利用いただけるサービスです。

2. 預金残高照会、取引明細照会機能

「あるしんアプリ」サービス(以下「本サービス」といいます。)では、当金庫所定の手続きでご登録いただいた口座の「預金残高照会」と、「取引明細照会」が利用できます。取引明細は、照会実行日を含めた過去62日間のお取引明細から最新の50件を表示します。なお、本アプリにおいては、同一名義人の口座であれば、1端末につき、 5口座まで登録できます。

3. 保有資產照会機能

本アプリでは、お客さまの預金資産(外貨預金除く)の明細を照会できるほか、合計残 高を円グラフで表示します。

4. 通帳アプリ機能(通帳レス機能)

本アプリでは、当金庫所定の手続きでご登録いただいた口座を、「通帳レス」口座に切替えることができます。お客さまは「通帳レス」口座に切替えた日から最大10年間分の取引明細を本アプリで閲覧できます。「通帳レス」口座への切替後は紙の通帳は使用不可となります。切替時点で通帳に記帳されていない取引明細は通帳に記帳いたしません。当該取引明細は、切替日の翌々日から、本アプリで確認することができます。なお、切替前に紙の通帳に記帳されている取引明細については、本アプリでの確認はできません。

5. 明細情報の通知機能

本アプリでは、取引明細情報の通知機能を利用すると、お客さまが指定した曜日もしくは日付の前日までの取引明細情報を確認することで通知の有無をシステム上で判定します。前回通知判定日以降にお取引があった場合に、ご指定日当日にお客さまのスマートフォン画面へ入出金通知を表示します。指定日前日に取引を行った場合は、取引時間によっては次回通知日に通知となる場合があります。なお、端末の設定状況によっては表示されない場合もあります。明細情報の通知機能の利用を許可しない場合は、本アプ

リの設定画面より変更が可能です。

- 6. プッシュ通知機能
- (1) 当金庫は、本アプリの利用者に対し、プッシュ通知を利用してキャンペーン情報、各種情報・広告等の情報を提供します。
- (2) プッシュ通知は、端末の位置情報と連動してお知らせを通知する場合があります。プッシュ通知、位置情報の利用を許可しない場合は、設定画面より変更が可能です。

7. 各種申込機能

本アプリでは、当金庫所定のサービスまたは諸手続きの申込みがご利用いただけます。各種申込機能をご利用いただくには、本アプリでの口座情報の登録および本人認証のためログインパスワードの入力が必要となります。また、一部の申込みには、自動車運転免許証またはマイナンバーカードによる本人認証が必要となります。

8. メール通知機能

本アプリでは、登録されているEメールアドレスに、「通帳レス」口座の初回登録や、Eメールアドレスの変更等の各種取引を契機に取引の旨をお知らせします。ただし、通信機器および回線の障害等により、お知らせが遅延したり不達となるおそれがありますので、お客さまは、必ず本アプリにログインのうえお取引内容をご確認ください。また、下記ドメインからのメールが受信できるよう、あらかじめ設定を確認してください。

alps-service@shinkin-appbank.jp

9. 各種ウェブサイト・アプリ等へのリンク

本サービスでは、リンク先の第三者のウェブサイトやアプリ等を利用することができます。

10. 規約への同意

本規約にご同意いただけないお客さまは、本アプリをご利用いただけません。また利用については、本規約等の内容を十分理解したうえで、自らの判断と責任において、本アプリを利用するものとします。

第2条【利用条件】

- 1. 本サービスは、本規約に同意した個人のお客さま本人がご利用いただけます。ただし、預金残高照会、取引明細照会機能、位置情報を利用した情報発信サービス等については、当金庫の普通預金口座をお持ちで、かつその口座のキャッシュカードをご利用のお客さまが対象です。
- 2. 預金残高照会、取引明細照会機能の利用には、第3条に基づく利用登録が必要です。
- 3. 本サービスを利用できる端末機の環境は、当金庫ホームページで確認してください。
- 4. システムメンテナンスなどにより利用できない時間帯がありますので、当金庫ホームページや本アプリのトップ画面で確認してください。
- 5. 本アプリのご利用は、日本国内に限られます。

第3条【利用登録】

1. お客さまのスマートフォンに本アプリをインストールのうえ、利用登録画面にて普

通預金口座の支店番号・口座番号等の本人情報、キャッシュカード暗証番号を入力のうえ、本アプリで利用するパスワード(以下「ログインパスワード」といいます。)を設定してください。なお、キャッシュカードを新規に申込みしている場合、キャッシュカードが手元に届き次第、口座登録が可能となります。

- 2. 生体認証機能(スマートフォンに登録されている顔・指紋を利用する認証方式)を 利用することでログインパスワードの入力を省略することができます。ただし、生体認 証機能は、当金庫所定の機能を備えるスマートフォンでのみ利用可能です。
- 3. 生体認証機能で利用するお客さまの顔・指紋データは、お客さまの利用するスマートフォン内に保存され、当金庫は保管いたしません。

第4条【2回目以降の利用方法】

本アプリを起動し、ログインパスワードを入力してください。また、利用登録において生体 認証機能の利用をご指定いただいた場合は、生体認証機能によりログインしてください。なお、 ログインパスワードの省略機能を利用すると、ログインパスワードの入力を 60 日間省略する ことができます。

生体認証機能を利用しているスマートフォン端末で、生体認証機能による認証を 60 日間行わなかった場合は、ログインパスワードを再入力する必要があります。ただし、位置情報等を利用した情報配信サービス等を利用される場合には、この限りではありません。

第5条【本人確認】

本サービス利用時における本人確認は、お客さまのスマートフォンから当金庫に送信 していただくログインパスワード、キャッシュカードの暗証番号、ご本人情報等を当金 庫が照合することにより行います。ただし、位置情報等を利用した情報配信サービス等 を利用される場合には、この限りではありません。

第6条【注意事項】

1. 通信料のお客さま負担

本アプリの利用およびダウンロード、Webの利用には別途通信料がかかり、お客さまの負担となります(再設定等の際にかかる通信料も含みます)。

- 2. ログインパスワードや媒体の管理
- (1) ログインパスワードは、第三者に知られたり盗まれたりしないようお客さまご自身の責任において厳重に管理してください。また、ログインパスワードは、お客さまご自身の責任において、当金庫所定の方法により随時変更してください。なお、ログインパスワードの不正使用等の恐れがある場合は、利用を停止し、すみやかに当金庫に本サービスの停止を届け出てください。
- (2) スマートフォンがコンピューターウィルスや不正プログラムに感染しないよう、 セキュリティ対策ソフトを導入するなどのセキュリティ対策を行ってください。
- (3) 本アプリを利用しているスマートフォンは、紛失・盗難等に遭わないようにお客さまご自身の責任において厳重に管理して下さい。万が一、盗難・紛失に遭われた場合

は、速やかに通信業者(キャリア)へ連絡し、利用停止のお手続きを行って下さい。

- (4) スマートフォンを変更する場合には、旧スマートフォンから本アプリを必ず削除 してください。スマートフォンを処分する際も、本アプリを必ず削除してから処分して ください。
- (5)ご利用に際し、入力項目を一定回数連続して誤入力すると、本サービスの利用ができなくなります。ただし、位置情報等を利用した情報配信サービス等を利用される場合には、この限りではありません。
- (6) 第三者の作成した類似アプリに注意してください。ログインパスワード等を抜き取る、あるいは操作によりウイルス感染させる目的の悪意ある本アプリと類似したアプリが公開されている可能性があります。これらのアプリを使用されると、お客さまのログインパスワードやスマートフォン内のお客さまの情報が漏えいする可能性があります。

3. 自動的な利用解除

お客さまが本アプリの最終ご利用日から720日間本アプリをご利用されなかった場合、本サービスは自動的に利用解除されます。ただし、位置情報等を利用した情報配信サービス等を利用される場合には、この限りではありません。なお、利用解除後に再度本サービスをご利用されたい場合には、第3条に基づく利用登録を再度行っていただくことにより、本サービスのご利用が可能になります。

第7条【免責事項】

- 1.機種変更、端末初期化、圏外時の利用等スマートフォンおよびその利用の状況、通信機器、回線、コンピューター等の障害により取扱いが遅延・不能となった場合、または本サービスを利用し保存した情報・データが消失した場合、それにより生じた損害について当金庫は責任を負いません。
- 2. 当金庫が本規約第5条記載の本人確認手続きを行ったうえで本サービスを取扱いした場合、取引依頼者をお客さま本人とみなし、端末機・パスワード等の盗用または不正使用その他の事故があっても、そのために生じた損害について、当金庫は故意または過失のある場合を除き責任を負いません。
- 3. 災害・事変等当金庫の責めに帰することのできない事由、または裁判所等公的機関の措置等やむを得ない事由により、本サービスの取扱いが遅延または不能となったことにより生じた損害について当金庫は責任を負いません。
- 4. パスワード等の保管に関して、お客さまが本規約に定める各条項に違反したことにより生じた損害については、当金庫は責任を負いません。またこれにより当金庫に損害が生じた場合は、お客さまがその責任を負うものとします。
- 5. 各条項において当金庫の責めに帰すべき事由によりお客さまに損害が生じた場合、 特別損害については当金庫の予見可能性の有無に関わらず、当金庫は一切の責任を負い ません。ただし、当金庫に故意または重大な過失がある場合にはこの限りでないものと します。
- 6. 本サービスには、第三者のウェブサイトまたはアプリ(以下、「第三者のウェブサイト等」といいます。) へのリンクが含まれております。お客さまは、第三者のウェブサイ

ト等が定める利用条件または規定等に基づき、お客さまの判断と責任において第三者の ウェブサイト等を利用するものとし、第三者のウェブサイト等のご利用に関してお客さ まに生じた損害について当金庫は責任を負いません。

第8条【本アプリに関する確認事項】

- 1. 本アプリでは、お客さまのスマートフォン画面へ当金庫の商品・サービスに関するキャンペーンやセミナーなどの情報を配信することがあります。この際、お客さまのスマートフォンの位置情報を利用することがあります。配信を希望しない場合は、設定画面にてお知らせ受信の設定、位置情報の送信設定をオフにして下さい。
- 2. お客さまが本アプリを初期化または削除した場合、本アプリで保存されている情報はすべて消去されますが、そのために生じた損害について当金庫は責任を負いません。
- 3. 当金庫が本アプリの内容の全部または一部を変更・改良(以下、「アップグレード」といいます。)した場合には、お客さまにおいて本アプリの再ダウンロードが必要となる場合があります。また、お客さまのスマートフォンの設定その他のご利用環境によっては、アップグレード後に本サービスがご利用になれない場合があります。
- 4. 当金庫はお客さまによる本アプリのプログラムおよびこれに付帯する情報の転載・複製・転送・改変・リバースエンジニアリングまたはこれらに類する行為を禁止します。

第9条【サービスの変更等】

- 1. 当金庫は、本サービスの種類および内容を変更する場合があります。また、本サービス改廃のために、一時的に本サービスの利用を停止することがあります。
- 2. 当金庫は、次の各号のいずれかに該当する場合には、本規約を変更することができるものとします。
- (1) 本規約の変更が、お客さまの利益に適合する場合
- (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ変更に係る事情に照らして合理的なものである場合
- 3. 当金庫は、前項により本規約を変更する場合には、変更の1ヶ月前までに、当金庫のウェブサイトその他の当金庫が適切と判断する方法により、次の各号に定める事項を周知するものとします。
 - (1) 本規約を変更する旨
 - (2) 本規約変更後の本規約の内容
 - (3)変更後の本規約の効力発生日
- 4. 規約の変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。なお、本条に基づく変更によって損害が生じたとしても、当金庫は一切の責任を負いません。

第10条【サービスの終了】

当金庫は、当金庫の都合で本サービスを終了することがあり、この終了によって生じた損害について当金庫は一切の責任を負いません。

第11条【顧客情報の取扱い】

本サービスの利用に関し、当金庫はお客さまの情報を本サービスの提供に必要な範囲に限り、当金庫の関連会社、代理人、またはその他第三者に処理させることができるものとします。また当金庫は法令や裁判手続き、その他の法的手続き、または監督官庁により、お客さまの情報の提出を求められた場合は、その要求に従うことができるものとします。

第12条【知的財産権等】

本サービスにかかる著作権その他一切の知的財産権は、当金庫または正当な権利を有する第三者に帰属します。

第13条【規約の適用】

本サービスに関し、本規約に定めていない事項については、当金庫の各種預金規定を はじめとする各種規定等の定めを適用します。

第14条【準拠法・合意管轄】

本規約ならびに本規約に基づく諸取引の準拠法は日本法とし、本ご利用条件にもとづく取引に関して訴訟の必要が生じた場合には、当金庫本店所在地を管轄する裁判所を管轄裁判所とします。

以上

(2025年3月3日現在)